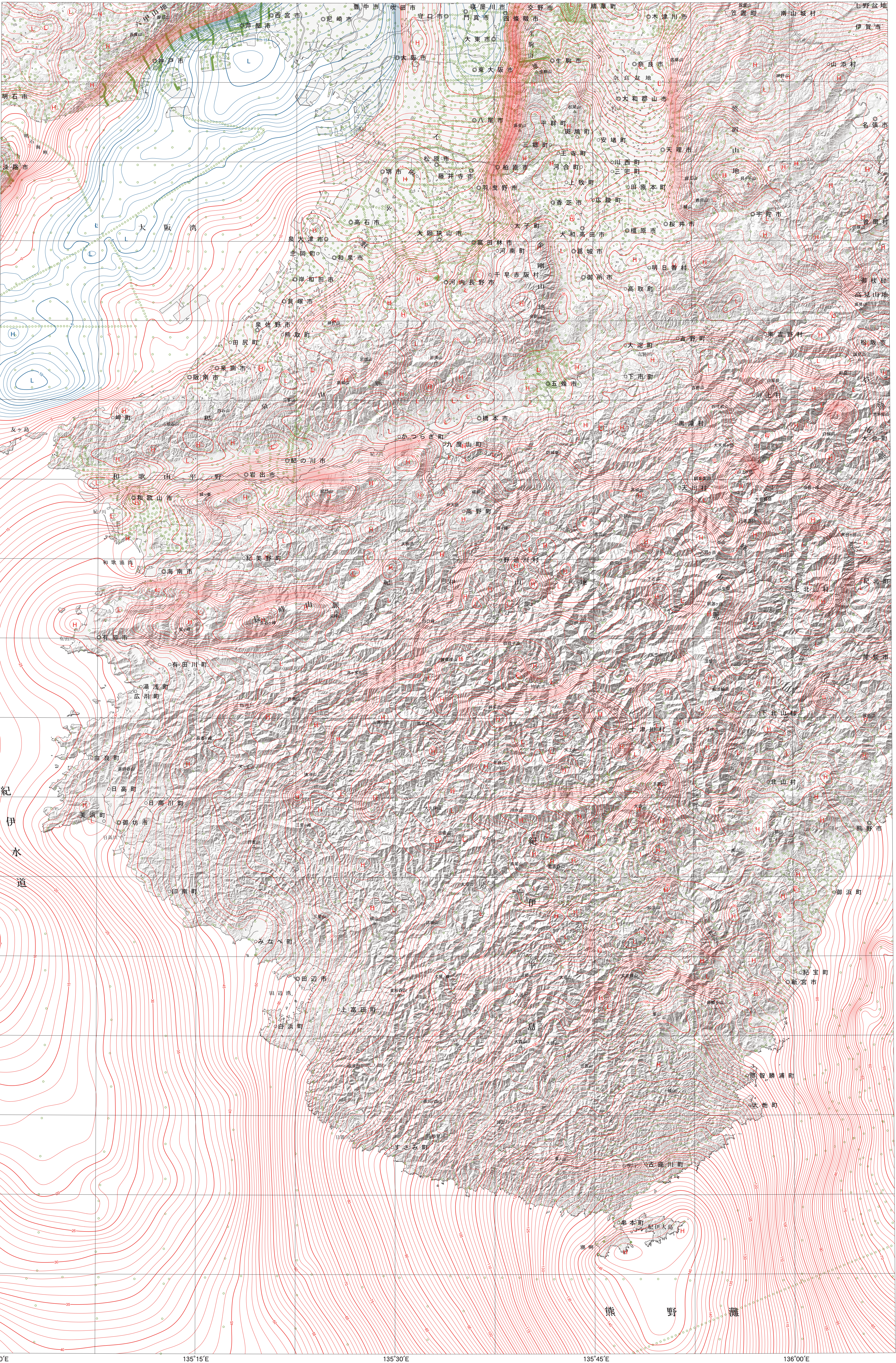


和歌山地域重力図(ブーゲー異常)

GRAVITY MAP OF WAKAYAMA DISTRICT (BOUGUER ANOMALIES)

編集 宮川伊夢、名和一成、村田泰孝、駒澤正夫、牧野賢彦、村上文敏、大熊茂雄、中村佳重郎、赤松誠平、西村俊一、西田良平、野口竜也 平成28年

Compiled by Ayumu Miyakawa, Kazunari Nawa, Yasuaki Murata, Masao Komazawa, Masahiko Makino, Fumitoshi Murakami, Shigeo Okuma, Kojiro Nakamura, Junpei Akamatsu, Keichi Nishimura, Ryohei Nishida and Tatsuya Noguchi in 2016



著作権所有・発行権 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター  
平成28年3月31日発行 許可なく複製を禁ずる

印刷校訂：大熊洋子  
この地図の作成に当たっては、国土庁地質院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図及び  
基礎地図情報（10メッシュ標高）を使用しました。（承認番号 平28情発 第1204号）  
Base from the Geospatial Information Authority of Japan with its approval.  
経緯度数値は世界測地系によります。  
Latitude and longitude values are referred to the International Terrestrial Reference Frame (ITRF)

1:200,000  
0 1 5 10 15 20 km

投影法：ユニバーサル横メルカトル図法（第53帯）  
Map Projection: Universal Transverse Mercator Projection (Zone 53)

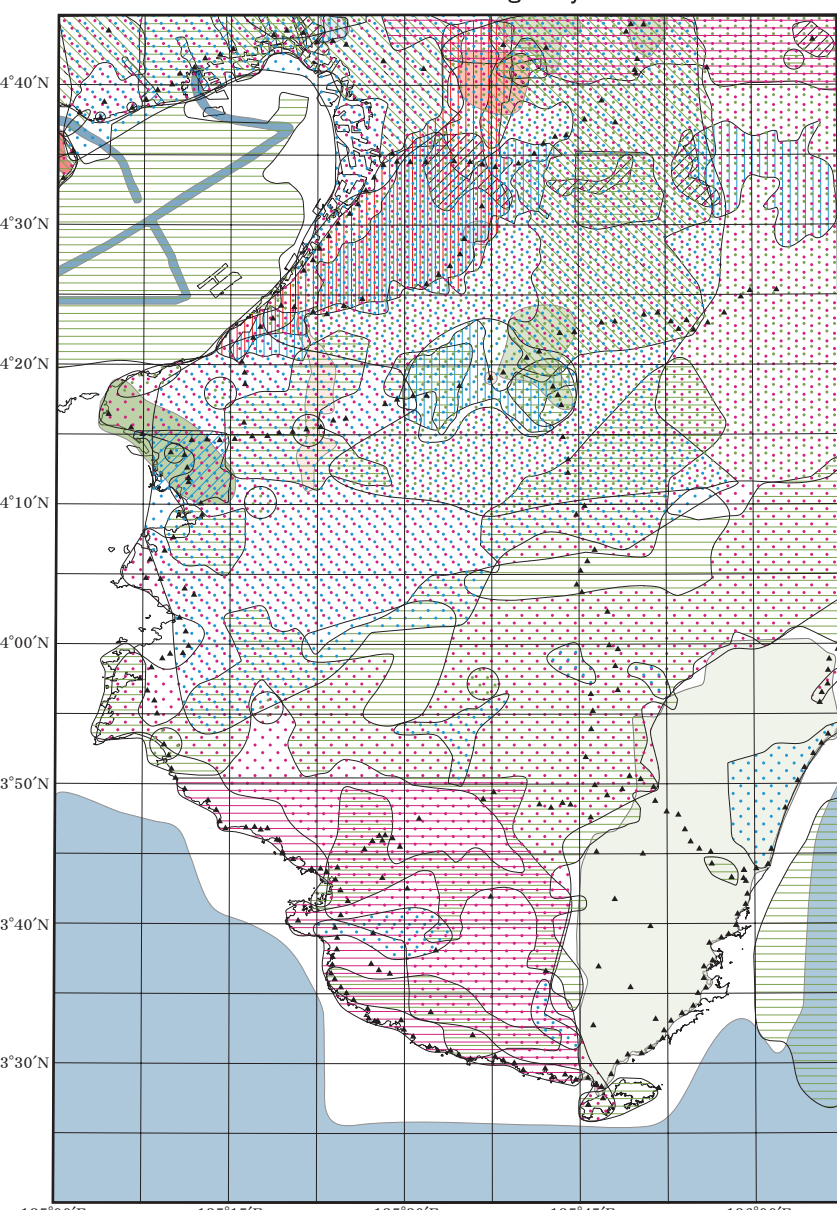
仮定密度 : 2.3 g/cm<sup>3</sup>  
Assumed Density : 2.3 g/cm<sup>3</sup>

GEOLOGICAL SURVEY OF JAPAN, AIST © 2017  
AIST16-G15035

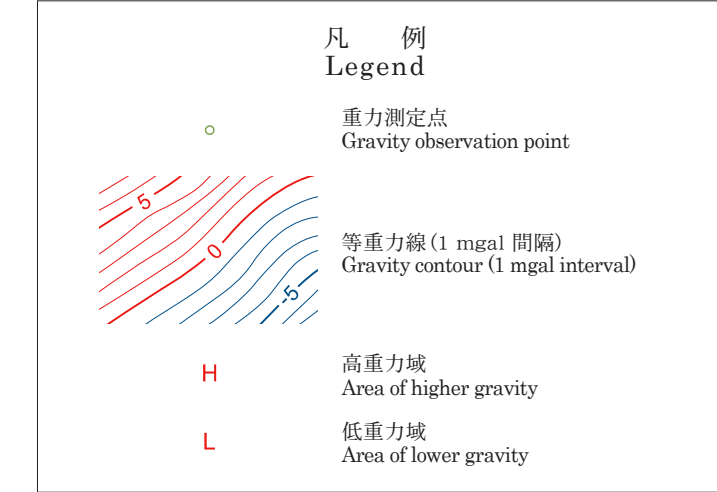
文献引用例  
宮川伊夢・名和一成・村田泰孝・駒澤正夫・牧野賢彦・村上文敏・大熊茂雄・中村佳重郎・赤松誠平・西村俊一・西田良平・野口竜也 (2017)  
和歌山地域重力図(ブーゲー異常). 重力図, No. 32, 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

BIBLIOGRAPHIC REFERENCE  
MIYAKAWA, A., NAWA, K., MURATA, Y., KOMAZAWA, M., MAKINO, M., MURAKAMI, F., OKUMA, S., NAKAMURA, K., AKAMATSU, J., NISHIMURA, K., NISHIDA, R. and NOGUCHI, T. (2017)  
Gravity Map of Wakayama District (Bouguer Anomalies). Gravity Map Series, no. 32, Geological Survey of Japan, AIST

編集資料区分図  
Contributors of the gravity data



- 1 産業技術総合研究所地質調査総合センター  
Geological Survey of Japan, AIST
- 2 名古屋大学  
Nagoya University
- 3 京都大学防災研究所  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University
- 4 帝石石油株式会社 (現 国石石油開発石油株式会社)  
Teikoku Oil Co., Ltd. (Now: INPEX CORPORATION)
- 5 金属鉱業事業団 (現 石油天然ガス・金属鉱物資源機構)  
Japan Oil, Gas and Metals National Corporation
- 6 地学団体研究会  
The Association for the Geological Collaboration in Japan
- 7 京都大学  
Kyoto University
- 8 金沢大学  
Kanazawa University
- 9 新エネルギー産業技術総合開発機構  
New Energy and Industrial Technology Development Organization
- 10 国土院  
Geographical Survey Institute
- 11 鳥取大学  
Tottori University
- 12 東京大学地震研究所  
Earthquake Research Institute, The University of Tokyo
- 13 気象庁気象研究所 (現 気象庁気象研究所気象研究所)  
United States Defense Mapping Agency
- 14 静岡大学  
Shizuoka University
- 15 秋田大学  
Akita University
- 16 中部大学  
Chubu University
- 17 岡山大学  
Okayama University of Science
- 18 千葉大学  
Chiba University
- 19 東京大学理学部  
Faculty of Science, The University of Tokyo
- 20 東京大学海洋研究所 (現 東京大学大学院海洋研究所)  
Atmosphere and Ocean Research Institute, The University of Tokyo
- 21 海上保安庁海洋情報部  
Hydrographic and Oceanographic Department, Japan Coast Guard



編集資料

1 資料が添付されている文献表

- 1) 駒澤正夫・山崎博之・佐藤大・村田泰孝・山崎博之・上嶋正人・牧野賢彦・森田真一・名和一成・大熊茂雄・佐藤秀幸・杉原光彦・西村俊和・金野 弘・志垣隆一・村本洋行・木川安一・三品正明 (2013) 地質調査所重力測定値データベース. 日本重力データベース (JGD) 版. 地質調査所 産業技術総合研究所地質調査総合センター.
- 2) 新エネルギー産業技術総合開発機構 (2013) 新エネルギー産業技術総合研究所地質調査重力測定データベース. 日本重力データベース (JGD) 版. 地質調査所 産業技術総合研究所地質調査総合センター.
- 3) 金属鉱業事業団 (2013) 金属鉱業事業団重力測定データベース. 日本重力データベース (JGD) 版. 地質調査所 産業技術総合研究所地質調査総合センター.
- 4) The Gravity Research Group in Southwest Japan (Representative: Ryuschi Shichi and Akiko Yamamoto) (2011) Gravity Measurements and Database in Southwest Japan. Gravity Database of Southwest Japan (CD-ROM). Bull. Nagoya University Museum, Special Rept., No. 9.
- 5) Yamamoto, A. R. Shichi and T. Kudo (2011) Gravity Measurements and Database in Japan. Gravity Database of Japan (CD-ROM). Earth Watch Safety Net Research Center, Chubu University, Special Publication, No. 1.
- 6) 木多 亮・村田明彦・古瀬健博・工藤 健・田中俊行・平松良治 (2012) 金沢大学重力データベースの公表. 地質学会誌, 第 4, 153-160

2 その他の資料 (未公表資料及びウェブ公開されている資料)

- 1) 地質調査総合センター 重力調査資料 (2001) (2014年 重力基本図)
- 2) 地質調査所 船上重力調査資料 (1982年 4182-2版)
- 3) 岡山大学 重力調査資料 (2004-2006年)
- 4) 日本地質院地質院位置センター (現 新エネルギー産業技術総合研究所地質調査重力測定データベース) 日本重力データベース (JGD) 版. 地質調査所 産業技術総合研究所地質調査総合センター.
- 5) 国土院 重力調査資料 (1970, 1971, 1976, 1977, 1978, 1980年)
- 6) 東京大学海洋研究所 (K791) 観測した船上重力調査資料 (1991年)
- 7) 京都大学防災研究所 名和・村田・大熊茂雄・西村俊一・赤松誠平・志垣隆一・大野一・村上宗正 (2013) 和歌山地域重力図 (ブーゲー異常). 重力図, no. 30, 地質調査総合センター.
- 8) 鳥取大学 重力調査資料 (2002年)

付 記

- 1) 測定重力値は日本重力基準値 (1972) 準拠したものである。
- 2) 広域重力値は国際基準系 (1980) に基づく広域重力方式を使用した。
- 3) 地形補正は、最大期に、基礎地形図 (数値標高モデル 5 m (国土院提供)、地形補正技術報告 (15))、標高データ (50 m メッシュ) 及び地形図 (地形図情報提供機構、数値標高 50 m メッシュ) による (国土院提供)、地形補正データ (データ7000 (日本地質院), 2000 mメッシュ水深データ (日本海洋データセンター)、日本近海30秒アラビヤ水深データ (日本地質院)) を用いて作成したメッシュ補正データに、地形図の補正を考慮して観測点の周囲 0.5 km まで実施した。
- 4) プレー補正は、地形補正の範囲にわたって 5 (500 km) 程度の補正として実施した。
- 5) 地形補正と地形図の重力補正の方法は、地質調査所重力補正マニュアル (2013) (地質調査所重力調査グループ, 1988) 地質図集, 40, p. 601-611) に基づいている。ブーゲー補正、大地補正及び地形補正に際しては既定密度は 2.3 g/cm<sup>3</sup>、2.3 g/cm<sup>3</sup>、2.3 g/cm<sup>3</sup> の順で採用して計算した。
- 6) 地形補正は世界測地系に基づいている。
- 7) 上記公表資料と、地質調査所重力調査資料を参考にした。
- 8) 編纂にあたっては下記の文献、重力図を参考にした。  
・牧野賢彦・村田泰孝・駒澤正夫・名和一成・上嶋正人・村本洋行・大熊茂雄・伊藤 忠・中村佳重郎・赤松誠平・西村俊一 (2013) 和歌山地域重力図 (ブーゲー異常). 重力図, no. 29, 地質調査総合センター。  
・村上文敏・石田文宏・西村清和 (1977) 紀伊半島南方海底地形図 付録3 ブーゲー異常図、海底地形図、5. 工 業技術院地質調査所。  
・駒澤正夫・牧野賢彦・村田泰孝・名和一成・上嶋正人・村本洋行・大熊茂雄・伊藤 忠・中村佳重郎・赤松誠平・西村俊一 (2014) 和歌山地域重力図 (ブーゲー異常). 重力図, no. 31, 地質調査総合センター。  
・駒澤正夫・牧野賢彦・村田泰孝・名和一成・上嶋正人・大熊茂雄・西村俊一・赤松誠平・志垣隆一・大野一・村上宗正 (2013) 和歌山地域重力図 (ブーゲー異常). 重力図, no. 30, 地質調査総合センター。  
・国土院 (2010) 日本重力基準値 (1972) 版. 地質学会誌, 第 4, 62-76。